



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和7年10月実績
October 2025



令和7年12月
December 2025

内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

目 次

2025（令和7）年10月の機械受注動向	-----	1
統 計 表	-----	6

（調査の概要）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

1987（昭和62）年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月調査より、日本標準産業分類の改定（2007（平成19）年11月）に準拠して、需要者（業種）分類を変更した。表章については、2016（平成28）年1月調査より、従来の移行期表章分類から変更後の調査票分類へと移行した（巻末の対照表を参照）。

（使用上の注意）

1. 1989（平成元）年4月調査の実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。ただし、主要系列（受注総額、民需、民需（船舶・電力を除く）、製造業、非製造業、非製造業（船舶・電力を除く）、官公需、外需、代理店）については、RegARIMAを利用した季節調整を検討し、適用している（詳細は巻末を参照）。
3. 統計表の増加率は比較される二つの計数の増（減）分を前期（前年同期）の計数で機械的に除したものである。
4. 「携帯電話」については2005（平成17）年度より調査を行ってきたため、2004（平成16）年度以前については、「携帯電話」を除いた系列を計算することはできない。このため、2011年4月調査以降、本調査は2005年度開始となる。
5. 業種分類及び機種分類の定義は、本調査HPを参照。
https://www.esri.ao.go.jp/jp/stat/juchu/menu_juchu.html
6. 2017（平成29）年6月調査より、機種分類の表章を一部変更した（「電子計算機」と「半導体製造装置」を統合し、「電子計算機等」とした）。

2025（令和7）年10月の機械受注動向

最近の機械受注の動向を前月比でみると、受注総額は、9月3.9%増の後、10月は6.8%減となった。

需要者別にみると、民需は、9月8.2%増の後、10月は2.3%増となった。このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、9月4.2%増の後、10月は7.0%増となった。内訳をみると製造業が13.3%減、非製造業（船舶・電力を除く）が28.8%増であった。[業種別の前月比は第2表参照]

一方、官公需は、9月7.3%増の後、10月は防衛省で減少したものの、「その他官公需」、地方公務等で増加したことから、22.9%増となった。

また、外需は、9月9.7%増の後、10月は産業機械、工作機械等で増加したものの、原動機、電子・通信機械等で減少したことから、21.8%減となった。

なお、最終需要者が不明である代理店経由の受注は、9月3.7%減の後、10月は原動機、工作機械で減少したものの、道路車両、産業機械等で増加したことから、11.4%増となった。

第1表 主要需要者別機械受注額

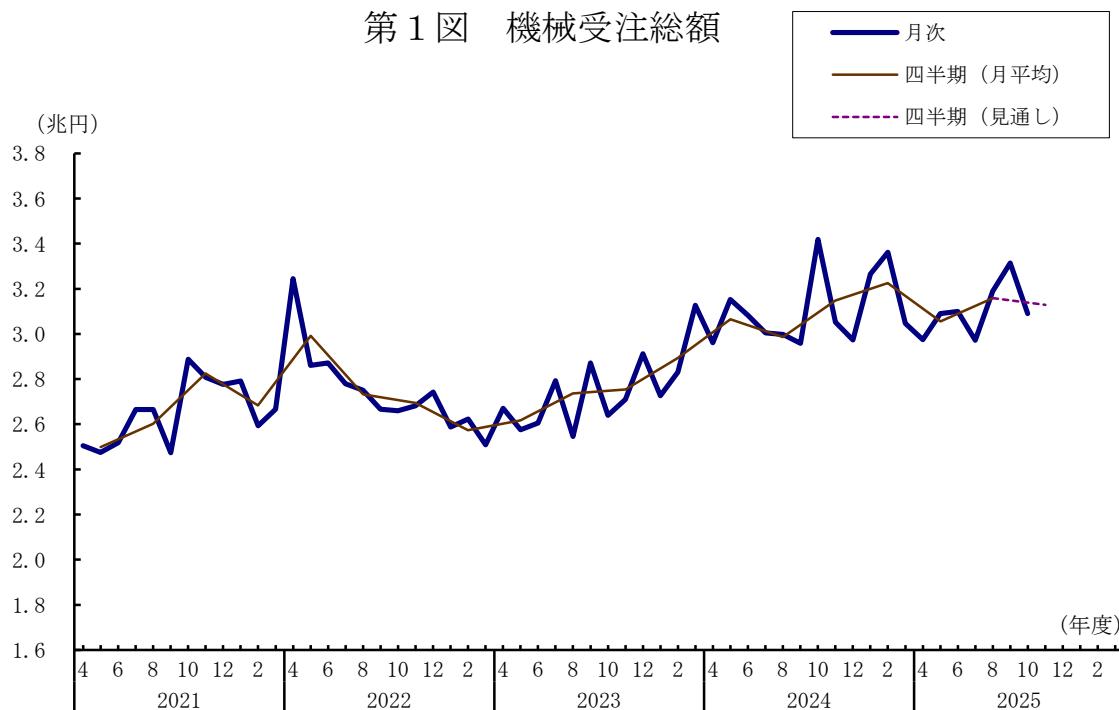
(単位：億円、%)

需要者 期・月	2024年 (令和6年) 10～12月	2025年 (令和7年) 1～3月	4～6月	7～9月	2025年 (令和7年) 7月	8月	9月	10月
受注総額	94,436 (-5.4) [13.4]	96,748 (-2.4) [8.6]	91,652 (-5.3) [-0.1]	94,742 (-3.4) [6.1]	29,713 (-4.2) [-1.8]	31,891 (-7.3) [4.9]	33,137 (-3.9) [13.7]	30,899 (-6.8) [-9.9]
民 需	32,672 (-9.9) [4.6]	33,112 (-1.3) [7.1]	34,282 (-3.5) [1.3]	33,386 (-2.6) [12.9]	11,672 (-3.7) [17.2]	10,428 (-10.7) [5.2]	11,286 (-8.2) [14.9]	11,541 (-2.3) [-3.2]
" (船舶・電力を除く)	26,582 (-2.3) [6.6]	27,632 (-3.9) [5.6]	27,737 (-0.4) [6.3]	27,158 (-2.1) [6.6]	8,980 (-4.6) [4.9]	8,900 (-0.9) [1.6]	9,278 (-4.2) [11.6]	9,929 (-7.0) [12.5]
製造業	13,094 (-9.0) [7.0]	12,978 (-0.9) [5.6]	13,174 (-1.5) [4.1]	13,617 (-3.4) [14.0]	4,284 (-3.9) [4.4]	4,180 (-2.4) [4.5]	5,152 (-23.3) [30.1]	4,465 (-13.3) [3.3]
非製造業 (船舶・電力を除く)	13,802 (-0.7) [6.4]	14,586 (-5.7) [5.5]	14,716 (-0.9) [8.6]	13,984 (-5.0) [1.5]	5,011 (-3.9) [6.7]	4,690 (-6.4) [2.2]	4,283 (-8.7) [-3.1]	5,517 (-28.8) [21.8]
官公需	18,654 (-31.3) [79.7]	19,423 (-4.1) [6.4]	13,372 (-31.2) [14.9]	11,808 (-11.7) [-22.7]	5,332 (-21.3) [32.9]	3,124 (-41.4) [-37.8]	3,353 (-7.3) [-35.6]	4,120 (-22.9) [-46.6]
外 需	40,260 (-5.3) [6.1]	41,254 (-2.5) [12.0]	39,876 (-3.3) [-6.0]	46,488 (-16.6) [10.3]	12,592 (-8.4) [-20.7]	16,165 (-28.4) [17.6]	17,731 (-9.7) [37.9]	13,871 (-21.8) [2.5]
代理店	3,655 (-2.5) [1.0]	3,758 (-2.8) [0.7]	4,108 (-9.3) [17.2]	4,094 (-0.3) [9.1]	1,495 (-5.1) [16.4]	1,324 (-11.5) [5.0]	1,275 (-3.7) [5.3]	1,421 (-11.4) [16.7]

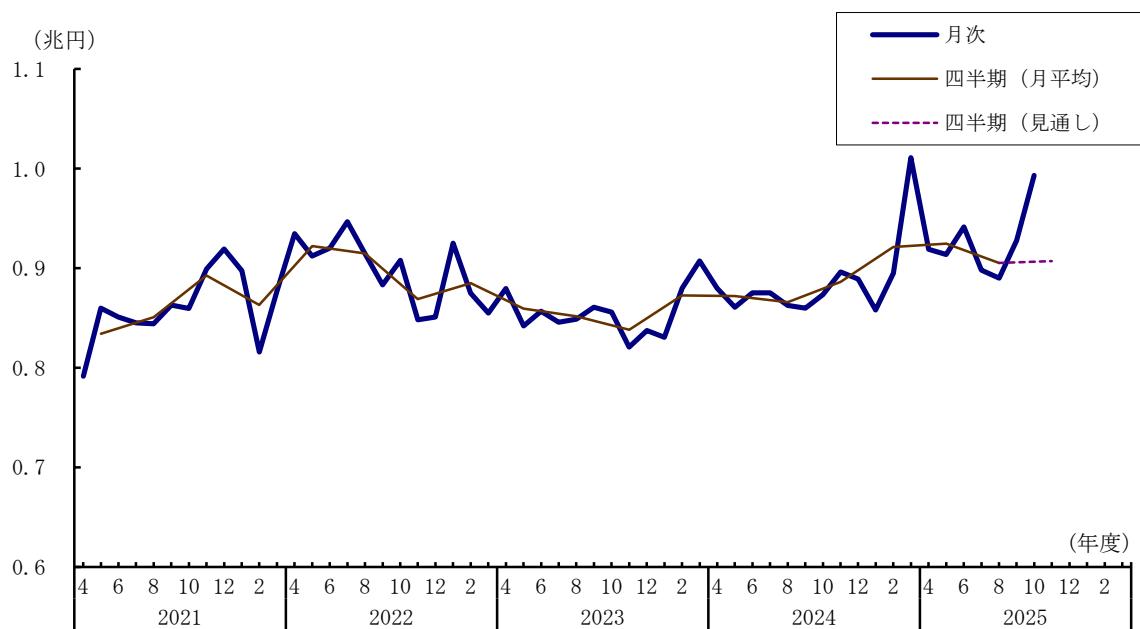
(備考) 1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. 四半期は合計額、() 内は対前期(月) 増減率、[] 内は原系列による対前年同期(月) 増減率。

第1図 機械受注総額



第2図 民需（船舶・電力を除く）



(備考)

1. 四半期（月平均）は季節調整済みの月平均値を期央月の位置に表示（例えば7～9月の月平均値は8月の位置に表示）。
2. 「2025年10～12月（見通し）」の計数は、「見通し調査（2025年9月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。

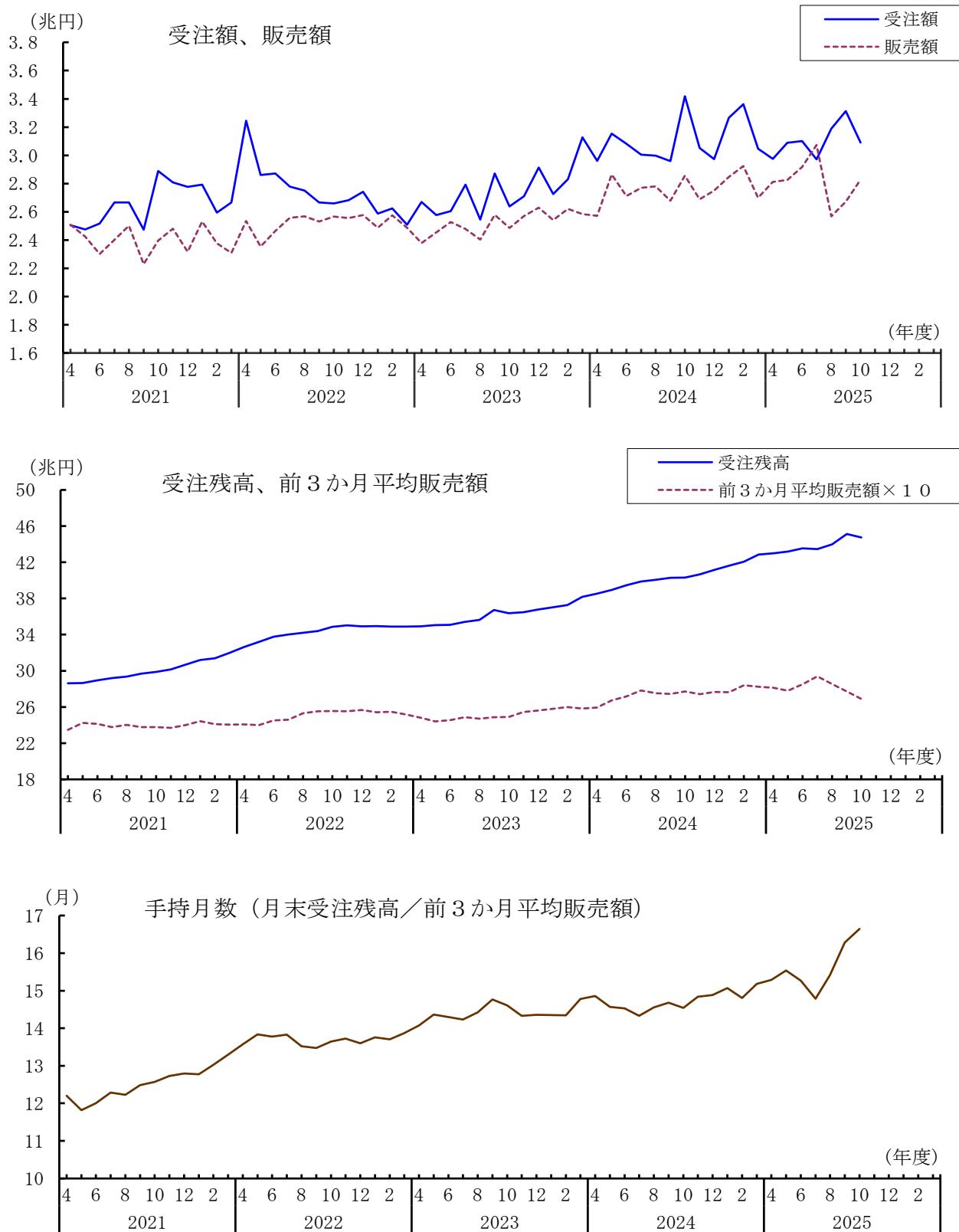
第2表 民需の業種別機械受注の伸び

(単位 : %)

需要者	期・月	2024年 (令和6年) 10~12月	2025年 (令和7年) 1~3月	4~6月	7~9月	2025年 (令和7年) 7月	8月	9月	10月
I 製造業 計		9.0	-0.9	1.5	3.4	3.9	-2.4	23.3	-13.3
1 食品製造業		17.6	-2.1	2.1	-10.3	10.9	-17.3	-3.7	26.2
2 繊維工業		-12.8	16.8	-10.1	15.5	29.0	-17.8	-0.4	35.9
3 パルプ・紙・紙加工品		169.3	-65.3	13.8	6.9	55.7	-45.2	84.5	2.6
4 化学工業		-1.4	13.7	22.0	3.2	6.4	-48.9	388.9	-67.8
5 石油製品・石炭製品		59.4	-44.9	91.8	-37.3	30.4	-19.6	1.7	-10.9
6 窯業・土石製品		-19.8	8.2	-17.6	49.1	9.7	67.2	9.0	-22.4
7 鉄鋼業		23.6	-8.4	6.4	27.1	20.4	68.1	-27.0	20.4
8 非鉄金属		18.7	4.2	170.0	1.4	-53.5	242.1	-8.8	-1.9
9 金属製品		0.1	15.9	-17.7	-7.3	-11.2	-10.3	-8.5	19.1
10 はん用・生産用機械		10.8	-1.8	-5.8	10.0	16.7	-21.9	29.7	-14.2
11 業務用機械		-0.1	-3.2	13.1	-8.8	15.2	-19.1	-16.0	10.3
12 電気機械		2.6	15.5	-6.2	-10.0	-3.1	7.7	-11.1	33.3
13 情報通信機械		-11.1	-21.0	9.7	28.5	17.2	-8.3	22.7	-34.8
14 自動車・同付属品		6.2	-2.6	-11.3	4.8	2.9	-2.9	-7.5	9.1
15 造船業		24.2	5.7	-39.0	42.3	117.5	64.0	-47.1	5.9
16 「その他輸送用機械」		4.3	7.4	-6.6	-7.8	14.6	-36.2	40.7	25.1
17 「その他製造業」		4.7	-10.3	1.8	-2.0	-4.5	4.2	21.6	-7.8
II 非製造業 計		10.3	0.4	7.8	-5.6	5.1	-17.5	-1.0	13.5
18 農林漁業		10.9	-9.6	9.8	13.6	2.3	-8.9	26.8	18.7
19 鉱業・採石業・砂利採取業		-20.6	11.0	11.3	-7.4	-21.2	17.7	40.4	-13.0
20 建設業		0.2	-0.4	-5.4	1.1	13.8	-19.4	11.2	-0.4
21 電力業		13.7	20.2	14.4	-5.1	39.7	-51.4	40.9	-47.3
22 運輸業・郵便業		11.7	-13.4	24.6	8.1	21.8	-0.0	-22.8	47.9
23 通信業		-12.5	13.9	17.4	-20.8	-6.8	-12.8	-11.3	44.8
24 卸売業・小売業		-6.3	18.1	-10.2	8.3	26.4	2.2	-18.0	8.9
25 金融業・保険業		-11.0	9.9	1.3	-10.8	-16.7	2.7	-2.2	28.1
26 不動産業		-3.5	-13.4	34.3	-34.2	-44.0	18.2	-17.5	7.4
27 情報サービス業		16.3	-15.0	7.0	-5.5	10.7	-0.2	-47.6	103.4
28 リース業		62.3	10.5	-25.6	10.6	54.2	-55.2	-43.9	84.7
29 「その他非製造業」		-3.5	12.3	-5.8	-4.3	8.8	-21.1	10.2	4.5

(備考) 季節調整系列の対前期(月)増減率。

第3図 受注額、販売額、受注残高、手持月数
(総額、季節調整値)



機 械 受 注 実 績 調 査 統 計 表
目 次

[グ ラ フ]

第1図 主要需要者別受注額	-----	7
第2図 主要業種別受注額	-----	10
第3図 主要機種別受注額	-----	15

[計 数 表]

需要者別受注額（季節調整系列）	-----	16
機種別受注残高手持月数（〃）	-----	21
需要者別受注額（原系列）	-----	22
機種別受注額（〃）	-----	27
機種別販売額（〃）	-----	31
機種別受注残高（〃）	-----	35
機械受注統計調査結果表（2025年10月実績）	-----	39

(別紙)

需要者（業種）分類の表章変更	-----	43
----------------	-------	----

(巻末)

季節調整の検討結果	-----	44
-----------	-------	----